

Y F A女子サッカーリーグ2022
実 施 要 項

- 1 趣 旨 山形県の女子選手に対してリーグ戦を通して真剣勝負の機会を提供し、選手の技術と指導者の資質、さらにチームの競技レベルの向上を図る。
- 2 名 称 Y F A女子サッカーリーグ2022
- 3 主 催 特定非営利活動法人山形県サッカー協会
- 4 主 管 特定非営利活動法人山形県サッカー協会女子委員会
- 5 期 間 2021年5月～11月（予定） ※詳細は別紙による
- 6 会 場 山形県総合運動公園、鮭川村多目的運動公園、庄内町八幡スポーツ公園、酒田市光ヶ丘球技場、長井市学習プラザ芝生広場、他
- 7 参加資格 (1) 2022年4月28日時点で、(公財)日本サッカー協会登録チーム及び選手（新加入選手は申請中も可）とする。
(2) 中学生以上の女子の選手に限る。
(3) (公財)日本サッカー協会より「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内の別の選手を移籍手続きを行うことなく本リーグに参加させることができる。
(4) 外国籍選手は5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(5) 追加登録選手の取り扱い
ア 追加登録選手の出場は、登録完了後とする。
イ 参加チーム間の移籍選手の出場は、登録完了後、1か月後とする。
- 8 構 成 山形県サッカー協会女子委員会に参加を申請した以下に記載の9チーム
酒田南高校、山形明正高校、米沢中央高校、鶴岡キャロル、SFC ジェラーレ
山形城北高校、山形商業高校、レガール酒田、山形大学女子サッカークラブ
- 9 競技方法 (1) 参加9チームによる1回戦総当たりを実施する。
(2) 試合時間は70分、インターバルは10分とする。延長戦は行わない。
- 10 順位決定 (1) 勝点方式とし、勝ち3、引き分け1、負け0を与え、合計勝点の多いチームを上位とする。
(2) 勝点と同じ場合は、当該チーム間の対戦結果の勝者を上位とする。
(3) 当該チーム間の対戦結果が引分けの場合は、当該チームを除く最上位チームとの対戦結果を比較し上位とする。
(4) 上記(1)～(3)までが同じ場合は、県女子委員会において抽選を行う。

- 11 競技規則 (1) (公財) 日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2021/22」による。
ただし、競技規則 2022/23 が発行された場合は、適用日を示したうえで新規則を適用する。
(2) 登録選手数の制限はないが、各試合の登録は 25 名までとし、9 名まで交替できる。
(3) 1 チームの競技者が 7 人未満になった場合は不戦敗とする。
(4) 警告の累積が 2 回となった選手は、次の 1 試合に出場できない。退場を命じられた選手は少なくとも次の 1 試合は出場できない。また、出場停止期間は規律委員会で裁定する。
- 12 参加料 5,000 円
- 13 昇降格 (1) リーグの 1 位チームは、次年度の東北女子サッカーリーグ 2 部参入戦の出場権を得る。(※参入を希望しない場合は、該当無しとする。)
(2) U-15 チームの最上位は、次年度の U-15 東北女子サッカーリーグ参入戦の出場権を得る。(※参入を希望しない場合は、該当無しとする。)
(3) 原則として降格は行わない。ただし、リーグ戦の実施状況を県女子委員会で評価し、参加が適切ではないと判断されたチームは、翌年度のリーグ戦への参加を認めない場合もある。
- 14 備考 リーグ事務局を設置するとともに、下記の業務を参加チームが行う。
(1) リーグ事務局【主：佐藤 (SFC ジェラーレ)、副：青木 (米沢中央高)】
ア リーグ対戦表の作成
イ 審判派遣依頼 (原則として主審のみ)
ウ 記録集約、Y F A ホームページへの結果掲載
(2) 各地区女子委員長
会場申請 (使用料の支払い等含む)
天童：結城、鮭川：佐藤、八幡：佐々木、光ヶ丘：菅原、長井：青木
(3) 参加チーム
ア 会場設営 (第 1 試合の 2 チーム)・撤収 (最終試合の 2 チーム)
イ 帯同審判の準備 (A 1・A 2・4 th 2 チームで計 3 名)
ウ 事務局へ結果報告書の提出